

全日本建設交運一般労働組合
全国酸素部会新聞発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町12番

TEL 072-241-6660

メール ctgsansobukai@ybb.ne.jp

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

建交労第40回中央労使セミナー

2017年6月18日～19日に建交労第40回労使セミナーが北海道北広島市の札幌北広島クラスセホテルで開催されました。今回で中央の労使セミナーがなくなり、今後どうするのか議論して行く方向です。

今回の記念講演はフリージャーナリスト・イラクの子供を救う会代表の西谷文和さんと特別講演が札幌ワーカーズクリニック院長・労働衛生コンサルタントの佐藤修二さんの講演が18日に行われました。



西谷さんからは戦争・紛争などで戦火の子供たちに学んだこと、安倍首相が進めようとしているなどを聞き平和学習の必要性などだまされない事が大切だと改めて感じました。

また、佐藤院長からは長時間労働と健康については、過重労働による健康障害の事例、なぜ長時間(過重)労働が健康に悪いのか実態調査の報告があり睡眠の大切さを感じました。

翌日の特別講演は全国トラック協会専務理事の細野高弘さんです。

講演内容は全国トラック協会が推進するトラック事業の経営改善と労働時間改善対策でした。その後は各地域のトラック部会のとりくみなどの報告がされました。最後に今回の参加者は18日が89名で、翌日の19日は60名の参加でした。

大陽液送 鷹巣 準

全国トラック協会 細野専務理事



全国トラック部会 鈴木事務局長



全国トラック部会 足立部会長

東日本大震災から6年3ヶ月



東日本大震災から6年3ヶ月が経過しますが、東京電力福島第一原子力発電所の事故により今尚帰還困難区域になっている相双地区を訪ねて来ました。

常磐自動車道と国道6号線は通行可能ですが、国道は二輪車・軽車両・徒歩での通行は禁止された状態で車内からの視察となりました。

以前は国道沿いで活気があった店々も今は立ち入る

ことができ無いようバリケードが張り巡らされ荒れ放題、国道からの脇道も完全バリケードで立ち入ることができません。

帰還困難区域の周囲には避難解除となった地域もありますがライフラインの復旧遅れ、放射線量の不安、6年以上もの避難先で生活基盤が出来ても戻る意思が無い人々が増え帰還した人は今のところ5%程度であると報道されています。

福島県内での除染作業で発生した汚染物質の輸送も始まり1日あたり350往復と行政は言っていますが、我が家に埋設保管してい

る汚染物質の搬出は未定のままです。また除染ででた土砂を更に除染し9割再利用可能な土砂にする技術も開発されましたが、県内のみでの再利用になると報道されていました。

安心安全を掲げた原子力発電所が事故を起こしてしまうと、現状復旧にはとてつもない年月がかかります。二度とこのような事故が発生しないことを祈ります。

幸栄運輸支部・相澤 稔

民主主義の根幹を脅かす『共謀罪』

安倍自公政権は維新を含め過去三度廃案になった共謀罪(テロ等準備罪)を賛成多数で可決しました。この共謀罪は安倍首相の言う「テロの未然防止」は、ごまかしでその定義は不明でテロリズム集団に限定されません。どこでだれが、どんな共謀を行うか分からないから、広く深く市民生活を日常的に監視することになります。

また、「団体」を限定できていないから趣味のサークル、町内会、同窓会、会社、労働組合が、犯罪の計画ありとされたら、即「組織的犯罪集団」になります。

自首した人だけ処罰を減免。話し合い自体の物的証拠がなければ、話し相手の証言だけを証拠になり、密告、でっち上げ、裏切りが誘発されます。「準備行為」は限定にならないとしています。貯金の出金や現場の下見が例示されました。日常生活上の行為が「準備行為」だとされるのです。四度目も撤回にむけ、みんなで声をあげていきましょう。

太陽液送 米田 順一